



笹子雁ヶ腹摺山 標高 1357.7m 11月3日（金曜、文化の日）

（ささごがんがはらすりやま） 距離 3.3 km 標高差 443 m

Report by I.Ikeda

山梨県大月市と甲州市の境にある山で山梨百名山の一つ。渡り鳥であるガンが、その腹をするようにして尾根を飛んでいくことからその名がついたと言われる。大月市には当山のほか、雁ヶ腹摺山、牛奥ノ雁ヶ腹摺山という山もある。古くは、東北東側の米沢山（1357メートル）や、お坊山（1421メートル）なども含めた一帯が笹子嶺と称した。また、米沢山とはほぼ同標高であり、笹子側からみると尾根筋が横に広がって見える。台形の山容から笹子御殿という名もある。山頂からの富士山の眺めは秀麗富嶽十二景の一つに選ばれている。新西側の甲府盆地や南アルプスの展望も良い。山頂のほぼ真下に中央自動車道の笹子トンネルが通じている。山頂西側には東京電力の東山梨変電所に電力を送る超高圧送電線の西群馬幹線があり、高さ 100 メートル近い鉄塔が続いている。

参加者：

熊本さん、堀さん、吉松さん、高橋（雄）さん、高橋（文）さん、布目さん、池戸。

集合：9:00 大月駅。皆さん、8:45 分着の列車で集合しました。

高尾乗り換えの普通列車、大勢の人が山登りスタイルで通勤電車並みに混んでいた。



大月トヨタレンタカーで借りる。8:57



笹子峠駐車場到着、準備体操 9:44



駐車場から少し入り、記念撮影 9:49



暫く行くと、最初の案内板 9:55



期待して無かったが綺麗な紅葉 9:57



9:58



10:00



10:00 登山道は急な登りが続く、紅葉が綺麗で皆さん、写真撮影



10:03 軽快に歩く、熊本さん。



10.05



10:07 アップダウンもあり,更に急登が続く!



紅葉に,大満足の布目さん

10:10



10:15



10:16 旧道（尾根道）と新道（巻道）の分かれ道



10:22 尾根道は、富士山が所々で見えて来る。



10:42



10:47





10:49



10:49





11:28 ほぼ予定時間に、頂上に到着 昼食を戴く



11:33 布目さん差し入れの、お稲荷、ゆで落花生



11:51 下山前に、頂上で記念撮影。





12:09 帰りは、新道の巻道を下る、累積高低差も少なく楽ちんコースである。



12:17



12:19 帰りは、太陽の光が紅葉に当たり、更に素晴らしい景観であった。



12:40



12:55

全員,無事下山

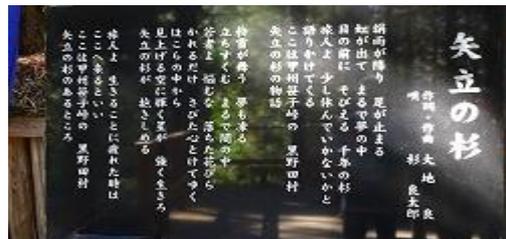
下山後に都留市にある、より道の湯に行く途中にある,矢立の杉を見学する。



矢立の杉

戦国時代、合戦に赴く武士がこの杉に矢を射立て戦勝を祈願したと伝えられる、樹齢 1000 年とも言われる杉の巨木です樹高約 28m、根廻り 14.8m、目通幹囲 9m、幹は地上約 21.5m で折損し、中は上まで空洞となっています。甲斐国誌や甲斐叢記などの古書にも記され、葛飾北斎や二代目歌川広重などの絵にも描かれており、古くから有名な木と知られております。また、県の天然記念物にも指定されています。

近くには歌手の杉良太郎氏が寄贈した「身代わり両面地藏菩薩」や「矢立ての杉」の歌碑がありました。





八王子凜やで無事登山を祝し、久々の打ち上げ！！